

小学校算数

【図形】 図形の構成の仕方を観察して図形について判断すること

2(3) 正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題

■学習指導要領における内容

〔第3学年〕B 図形

(1) 図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。


(ア) 二等辺三角形、正三角形などについて知り、作図などを通してそれらの関係に次第に着目すること。

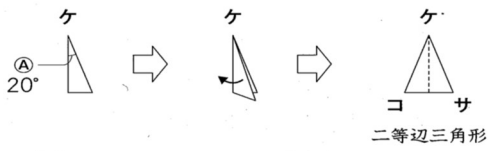
〔第5学年〕B 図形


(1) 平面図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。

 わたし、 \textcircled{A} の角の大きさを 20° にしました。切って開いた三角形ケコサは、二等辺三角形になりました。



 私は、切って開いた三角形を正三角形にするために、 \textcircled{A} の角の大きさをゆいなさんとちがう大きさにして切りました。

切って開いた三角形を正三角形にするには、 \textcircled{A} の角の大きさを何度にするればよいですか。

1 30 と解答しているもの (正答)

2 60 と解答しているもの

3 40 と解答しているもの

4 45 と解答しているもの

〈誤答例の分析と課題〉

示された操作において、正三角形をつくるための角の大きさが 60° と理解しているものの、半分に折ってあることを見落として答えてしまったり、正三角形をつくるための角の大きさが 60° になると捉えることができなかつたりすると考えられます。

〈改善策〉

定規やコンパスによる作図、角の大きさの測定、観察、実際に紙を折ったり切ったりするなどの数学的活動を取り入れて理解できるようにします。こうしたアウトプットを踏まえた活動を意識して取り入れることによって、正三角形の意味や性質についての理解を深められるようにします。